

原爆文学研究会事務局
〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1
福岡大学人文学部 中野和典研究室内
tel:092-871-6631 (代表) /e-mail:nakanok@fukuoka-u.ac.jp

第36回 原爆文学研究会のご案内

時下益々ご清栄のことと存じます。第36回原爆文学研究会を下記の要領で開催いたします。皆さまには、ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上お集まりくださいますようお願い申し上げます。

今回はワークショップを行います。会場・資料の準備の都合もありますので、参加をご希望の方は9月16日(金)までに事務局宛にご連絡ください。なお、会終了後に懇親会を行いますので、こちらの出欠もあわせてお知らせください。

記

日時 2011年9月24日(土) 14:00～17:30

会場 京都大学文学部総合研究2号館1階第9演習室(京都市左京区吉田本町 TEL:075(753)2700)

ワークショップ趣意文

被爆の記憶と原子力の夢——原爆文学から問いなおす——

被爆体験の想起と原子力への期待感、戦後日本の核エネルギー観はこの両者の拮抗を通して形成されてきたと考えられる。1950年代から60年代にかけて、日本の成長戦略と合致するエネルギーとしての原子力が喧伝された一方で、原水禁運動のように被爆体験の意味付けに関わるさまざまな動きが登場した。70年代に入り全国各地(それも「僻地」と呼ばれるような地域)に原発建設が進むと、被爆をめぐる議論と原発をめぐる議論は、原水禁運動や一部の市民運動をのぞいては、いよいよ接点を持ちえなくなった。

このように概観したとき、では被爆体験の想起と原子力への期待感は、いったいどのように合流し、どのように反発しあい、抑圧し合ったのかという問いが生まれるだろう。そして、その具体的な関係を「原爆文学」という観点から顧みる機会は、東日本大震災後の原発をめぐる喧騒の中でも、意外なほどに少なかったのではないだろうか。本ワークショップはその間隙を埋めることを最大の目的にしている。報告と自由な討論を通して、これからの「原爆/原発」の語りにもむけての手がかりをつかみたい。

*****プログラム*****

14:00 連絡/自己紹介

14:20 趣旨説明 山本昭宏

14:25 報告1 山本昭宏(京都大学院生)

「1950年代の広島における被爆体験と原子力への期待感
——サークル誌『われらのうた』『われらの詩』を中心に——」

14:55 報告2 中谷いずみ(奈良教育大学)

「原水禁署名運動とジェンダー」

15:25 報告3 野坂昭雄(大分県立芸術文化短期大学)

「デリダ・ゲーム理論・正力松太郎」

15:55 休憩

16:15 コメント 福間良明(立命館大学) 川口隆行(広島大学)

16:35 全体討議

17:30 終了

18:00 懇親会

※ワークショップとは別に下記の要領で合評会も行いますので、参加をご希望の方はご連絡ください。

日時 2011年9月24日(土) 10:30～12:30(※会場はワークショップと同じ)

テキスト 福間良明『焦土の記憶—沖繩・広島・長崎に映る戦後』(新曜社、2011・7)

発題者 坂口博 川口隆行

合評会参加申込先 川口隆行(kawatata@mbg.nifty.com、082-424-7051)

会場のご案内



主な交通機関

主要鉄道駅	利用交通機関等	乗車バス停	市バス系統	市バス経路	本学までの所要時間	下車バス停
JR/近鉄 京都駅から	市バス	京都駅前 (停留所案内)	206系統	「東山通 北大路バスターミナル」行	約35分	京大正門前 又は百万遍
			17系統	「河原町通 錦林車庫」行	約35分	百万遍
阪急 河原町駅から	市バス	四条河原町 (停留所案内)	201系統	「祇園 百万遍」行	約25分	京大正門前 又は百万遍
			31系統	「東山通 高野・岩倉」行	約25分	京大正門前 又は百万遍
			17系統	「河原町通 錦林車庫」行	約25分	百万遍
			3系統	「百万遍 北白川仕伏町」行	約25分	百万遍
地下鉄 烏丸線 烏丸今出川から	市バス	烏丸今出川	203系統	「銀閣寺道・錦林車庫」行	約15分	百万遍
			201系統	「百万遍・祇園」行	約15分	百万遍 又は京大正門前
地下鉄 東西線 東山駅から	市バス	東山三条	206系統	「高野 千本北大路」行	約20分	京大正門前 又は百万遍
			201系統	「百万遍 千本今出川」行	約20分	京大正門前 又は百万遍
			31系統	「修学院・岩倉」行	約20分	京大正門前 又は百万遍
京阪 出町柳	徒歩	(東へ)			約20分	
	市バス	出町柳駅前	201系統	「祇園 みぶ」行	約10分	百万遍 又は京大正門前
			17系統	「錦林車庫」行	約10分	百万遍

